

TEMPUR ERGO™ SMART

Powered by Sleeptracker-AI®

取扱説明書



©2022 Tempur Sealy International

V001_01/2023



目次

安全にお使いいただくために	1-4
部品の確認	5
各部の名称	6
配線図	7
組み立て方	8-10
リモコンの使い方	11-13
USBポート	14
ヘッドボード取り付け方 (オプション)	15
緊急バッテリーコードの使い方	16
トラブルシューティング	17

安全にお使いいただくために

警告：重要な注意事項

ご使用になる前に必ずお読みください。本取扱説明書は大切に保管してください。

感電・やけど・火事を防ぐために：

- 組み立てや移動、お掃除は、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。安全に電源コードを抜くために、必ずベッドをフラットポジションにしてから抜いてください。
- ストープやヒーターなどの火気類をベッドやコードに近づけないでください。
- コードやプラグが破損したり正しく作動しなくなった場合や、水の中に落としてしまった場合は、すぐに使用をやめてテンピュール・シーリー・ジャパンへご連絡ください。
- 製品は本取扱説明書に従って本来の目的のみにご使用ください。本製品専用のもの以外の部品等を取り付けたり、分解・改造したりしないでください。
- お子様、お年寄り、ご病気の方、お身体の不自由な方など、ご自身で適切な操作ができない可能性のある方がご使用の場合は、保護者の方や周囲の方が操作を行ってください。

コンセントに関する注意事項：

安全にお使いいただくために、サージ防護機器 (別売り) の使用をお奨めします。電源ケーブルは壁のコンセントに直接、またはサージ防護機器に差し込んで安全と動作を確保してください。ベッドフレームの接続が不適切な場合、感電、電気による火災、誤作動が生じることがあります。許可のない改造、壁のコンセントまたはサージ防護機器不使用の場合、保証が無効になる場合がございます。


保証に関する注意事項：

コントロールボックス、モーター、リモコン (電池部分を除く) を分解したり改造したりしないでください。上記の行為や本取扱

説明書に記載の禁止事項による故障・不具合は、保証の対象外となりますので、ご注意ください。

本製品は医療用ではありません：

本製品は、ご自宅での通常使用を目的としたベッドで、医療用ではありません。医療用としての基準は満たしておりませんのでご注意ください。

 このベースをテント型酸素療法装置や爆発性ガスの近くで使用しないでください。

小さなお子様やペットに関する注意事項：  

窒息の危険性がありますので、梱包材は開梱後直ちに廃棄してください。ベッドをリクライニングする際には、ベッドの下や近くに、小さなお子様やペットがいないことを確認し、安全の為ベッドのまわりで遊ばせないでください。小さなお子様ひとりでリモコン操作をさせないでください。お子様がベッドの操作をされるときは、必ず保護者の方が一緒に行ってください。お子様がひとりでベッドを操作されないよう、リモコンのチャイルドロックを設定 (13ページ参照) するカリモコンをお子様の手の届かない場所に保管してください。

安全機能：

手動操作 - ベッドがフラットの状態の時に、ベースの間に何かが挟まれた場合、頭側もしくは脚側のベースを手で持ち上げることができます。

チャイルドロック機能 - リモコンにチャイルドロック機能が搭載されています。使用方法は「リモコンの使い方」のページをご覧ください。

安全にお使いいただくために

緊急停止 - ベッドを緊急停止させる場合は、リモコンのいずれかのボタンを押すとベッドの動きが止まります。

停電 - 緊急バッテリーコードを一時的に電源として使用することができます。使用方法については、「緊急バッテリーコードの使い方」のページをご覧ください。

定格電力:

入力電圧/周波数: AC 100–240V 50/60 HZ 1.5A

出力電圧: DC 29V 2.0A

消費電力: 58W

モーターの耐性:

リクライニング用モーターは、2分以上の連続使用を18分以下のサイクルで繰り返して動かすとモーターの寿命を縮めたり故障の原因となりますので、ご注意ください。上記の行為による故障・不具合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。

重量制限:

本製品の耐荷重は、340kgです。この重量にはマットレスの重さも含まれます。このベッドは構造全体でこの重量を支えるため、この耐荷重は重量がベッド全体にかかった場合を想定した測定に基づくもので、ベッドの脚部又は頭部のみで支える、もしくはリクライニングさせることは想定しておりませんのでご注意ください。耐荷重を超える荷重はけがや事故などの原因となる恐れがあり、またそれによる故障・不具合は保証対象外となりますので、ご注意ください。

重量制限を超えると、ベッドが破損する可能性があります。
けがや事故などの原因となり、保証が無効になります。

安全にお使いいただくために

TEMPUR® Sleeptracker-AI® System テンピュール® エルゴスマート用

システムコンポーネント:

Sleeptracker-AI® Sleep Monitoring System モデル STS-60 / STS-60A:

- Sleeptracker-AI® プロセッサーユニット (1個)

- Sleeptracker-AI® センサー (1個または2個)

クイックスタートカード (QRコード付き)

安全性及び保証に関する情報

※センサーの数は、ベッドのサイズによって異なります。

仕様:

Sleeptracker-AI® Sleep Monitoring System Model STS-60 / STS-60A:

入力電力: 5V DC, 1.5A

無線LAN:

IEEE802.11a/b/g/n/ac

Wi-Fi 周波数帯

2.4 GHz ISM Bands 2.412-2.472 GHz

5.15-5.25 GHz (FCC UNII-low band) 【アメリカ/カナダ/ヨーロッパ】

5.25-5.35 GHz (FCC UNII-middle band) 【アメリカ/カナダ/ヨーロッパ】

5.47-5.725 GHz for Europe 5.725-5.825 GHz (FCC UNII-high band)

【アメリカ/カナダ】

Wi-Fi アクセスポイントチャンネル

802.11b:

アメリカ/カナダ/台湾 – 1~11

ほとんどのヨーロッパ諸国 – 1~13

802.11g:

アメリカ/カナダ – 1~11

ほとんどのヨーロッパ諸国 – 1~13

802.11n:

アメリカ/カナダ – 1~11

ほとんどのヨーロッパ諸国 – 1~13

802.11a:

アメリカ – 36, 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64, 100, 104, 108, 112, 116,

120, 124, 128, 132, 136, 140, 149, 153, 157, 161, 165

出力電力 (Board Level Limit):

2.4G:

Min Typ Max Unit

11b (11Mbps) @EVM<35% 14 16 18 dBm

11g (54Mbps) @EVM≤-27 dB 12 14 16 dBm

11n (HT20 MCS7) @EVM≤-28 dB 11 13 15 dBm

11n (HT40 MCS7) @EVM≤-28 dB 10 12 14 dBm

5G:

Min Typ Max Unit

11a (54Mbps) @EVM≤-27 dB 11 13 15 dBm

11n (HT20 MCS7) @EVM≤-28 dB 8 10 15 dBm

11n (HT40 MCS7) @EVM≤-28 dB 8 10 12 dBm

11ac (VHT20 MCS8) @EVM≤-30 dB 8 10 12 dBm

11ac (VHT40 MCS9) @EVM≤-32 dB 7 9 11 dBm

11ac (VHT80 MCS9) @EVM≤-32 dB 6 8 10 dBm

Bluetooth 規格:

BT4.2+Enhanced Data Rate (EDR)

Bluetooth 5 support

Bluetooth frequency range:

2402MHz~2483MHz

Output Power:

Min Typ Max Unit

BDR 0 2 4 dBm

EDR -4 -1 1 dBm

Low Energy 0 2 4 dBm

認証:

- FCC Part 15B, FCC Part 15C

- ISSED ICES-3(B)/NMB-3(B), RSS-Gen, RSS-102, RSS-210

安全にお使いいただくために

© 2023 Tempur Sealy International, Inc.
All rights reserved. Tempur-Pedic® は、Tempur Sealy International, Inc.の登録商標です。TEMPUR ERGO® SMARTはTempur Sealy International Inc.の登録商標です。

© 2005–2023 Fullpower Technologies, Inc.
All rights reserved. Sleeptracker-AI® は、Fullpower Technologies, Inc.の登録商標であり、米国およびその他の国々で登録されています。

詳細はウェブサイトをご覧ください。www.sleeptracker.com

サービスやアプリの内容は随時変更されることがあり、地域によっては利用できない場合があります。また、別途契約が必要な場合があります。

本製品は医療機器ではありませんので、診断や治療に使用しないでください。

Designed in Santa Cruz, California
Made in China

システム要件:

- iOSまたはAndroidを搭載したモバイル機器
- Wi-Fiネットワーク

Fullpower Technologies社のTEMPUR® Sleeptracker-AI® アプリ (Apple App StoreまたはGoogle Playでダウンロード可能) が必要です。ホームネットワークへのWi-Fi接続と、ルーターまたはモデムによるインターネット接続が必要です。

AppleおよびAppleのロゴは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の登録商標です。App Storeは、App le Inc.のサービスマークです。iOSは、米国およびその他の国々で登録された登録商標です。iOSは、米国およびその他の国におけるCiscoの登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

Google Play、AndroidおよびGoogle Playのロゴは、Google Inc.の商標です。
100–240 V AC 50/60 Hz

FCC ID: 2AF20-ST560
IC: 20700-ST560



無線周波数エネルギーへのばく露:

本器は、FCCの KDB 447498 および ISED RSS-102 規格に規定された、非制御環境下での放射線ばく露制限に準拠しています。本器は、放射体と身体との間に20cm以上の距離をおいて設置・操作する必要があります。この機器は、他のアンテナや送信機と同時に操作しないでください。

ペースメーカーに関する注意事項:

ペースメーカーなどの医療機器をご使用の方は、本製品を使用する前にかかりつけの専門医にご相談の上、お使いください。

部品の確認



梱包材を廃棄する前に、全ての部品がそろっていることを確認してください。

全ての電子部品及び組み立てが必要な部品は、ベッドフレーム内側の箱に入っているか、フレームに固定されています。 ※G、Hは別売りです。

A) ワイヤレスリモコン 1個
単4電池 2本

B) マットレスホルダー 1本^{※1}

C) レッグ・ワッシャー 各6本/枚

D) 電源ケーブル 1本

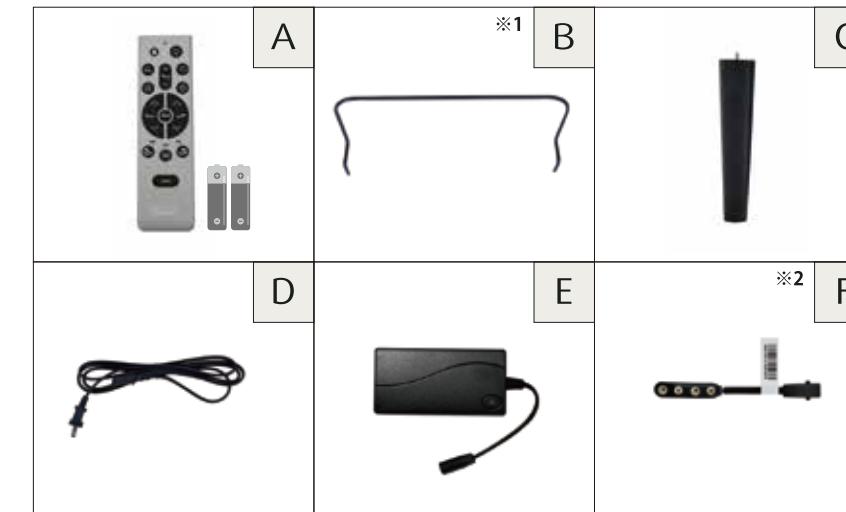
E) ACアダプター 1個

F) 緊急用バッテリーコード 1個^{※2}
※使用には9V型アルカリ乾電池(別売り)が必要です。

その他パーツ(別売り):

G) サージ防護機器 1個

H) 9V型アルカリ乾電池 2個

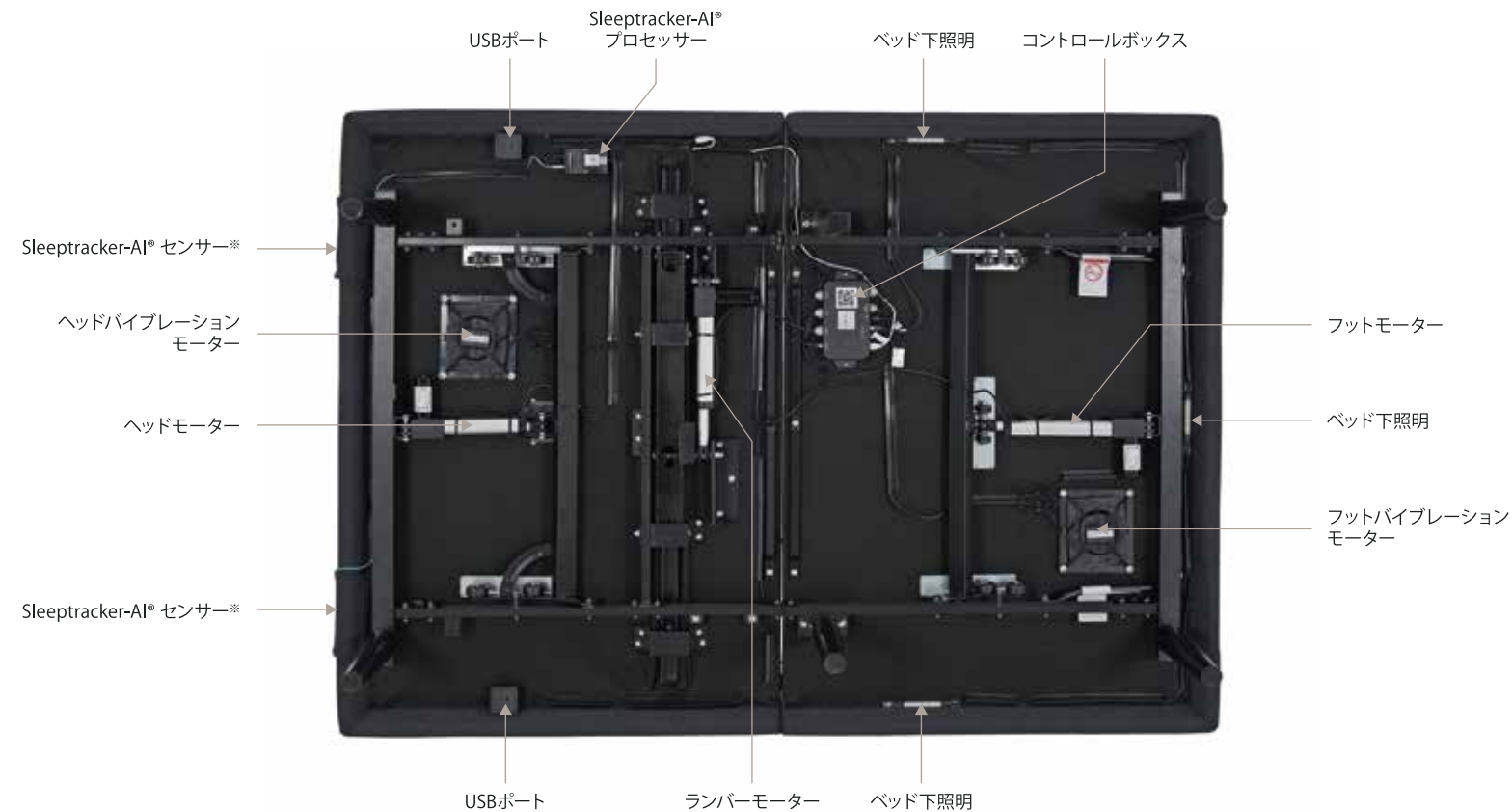


※1 これらの部品は梱包時、ベッドフレームに固定されています。慎重に取り外してください。

※2 ACアダプターに固定されています。

各部の名称

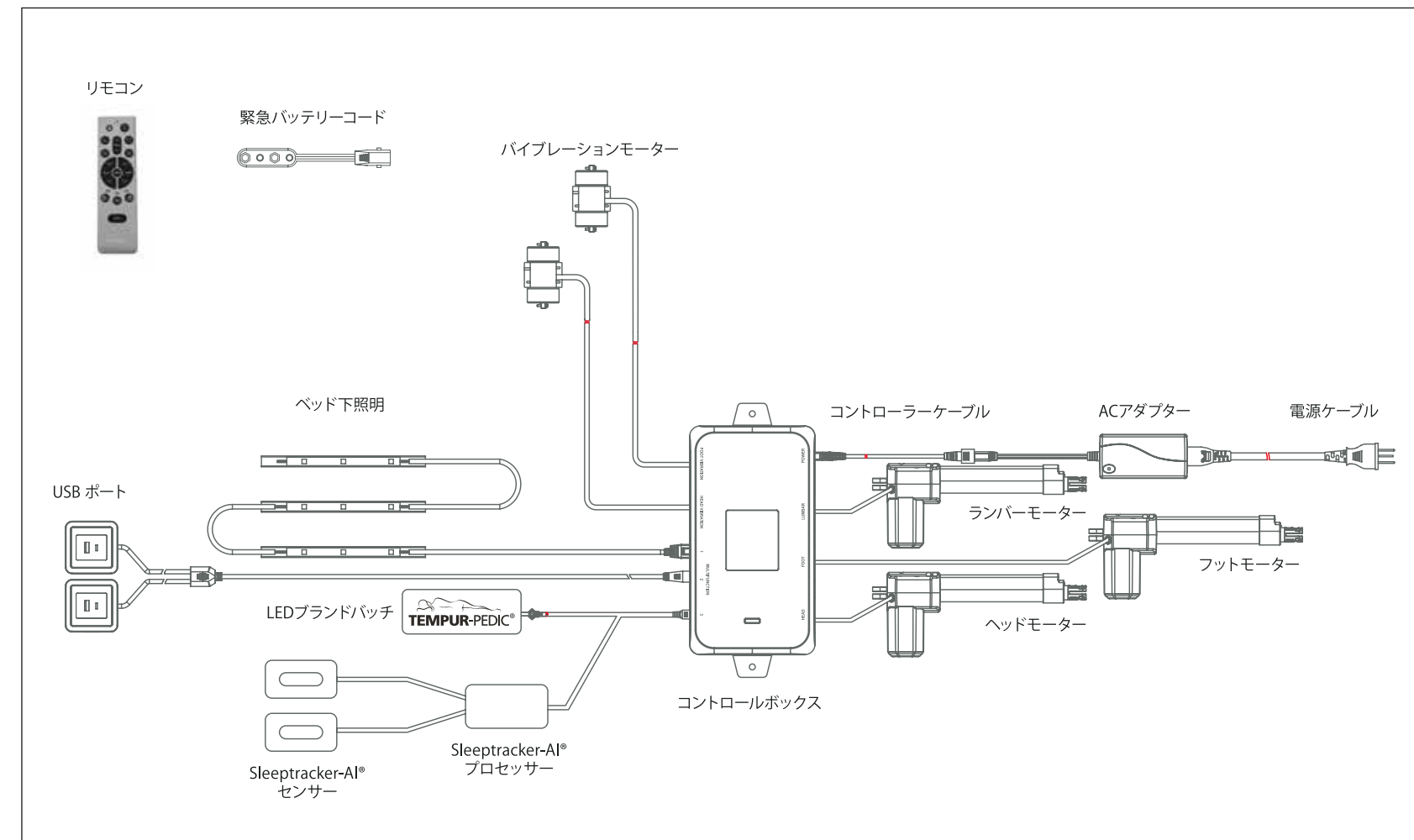
スマートベースの全ての機能をお使いになるには、リモコン裏面のQRコードを読み取り、TEMPUR® Sleeptracker-AI® アプリをダウンロードしセットアップしてください。



※Sleeptracker-AI® センサーの数はサイズによって異なります。

配線図

組み立て前に必ず配線図をご確認ください。(実物大ではありません)



組み立て方

組み立て作業は、必ず2人以上で行ってください。

1

ベッドを設置したい場所に、箱を置きます。
バンドや梱包材を取り除く際に、先のとがった部材などで箱を突き破らないようにご注意ください。

2

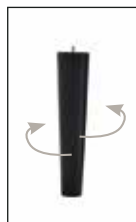
ベッド本体を箱から取り出し、
裏面が上になるようにベッドを広げてください。



3

ヘッドボード(オプション)の取付け方法は15ページを
ご覧ください。

レッグは継ぎ脚タイプです。それぞれのレッグがしっかり固定されていることを確認し、本体に取り付けてください。レッグを上(ボルト側)から取り外すことで、お好みの高さに変更ができます。



4

緊急時に使用するため、緊急バッテリーコードはACアダプターに固定したままにしておいてください。緊急時には9V型アルカリ乾電池2本(別売り)をセットしてお使いください。



組み立て方

5

本体からコントローラーケーブルをほどき、
ACアダプターとつなぎます。



6

電源ケーブルをほどき、ACアダプターとつなぎます。ACアダプターは床に置き、コンセントの方へのぼして置きます。コンセントに届くかどうかを確認してください。この時点ではまだコンセントに差し込まないでください。



7

注意しながらベッドを表向き(レッグが床についている状態)にします。
重要:必ず2人で行ってください。床の上を引き摺らないでください。

8

電源ケーブルをコンセントに差し込んでください。安定した電源供給のためサージ防護機器(別売り)の使用をお奨めします。

9

リモコン裏側のカバーを開け、正しい位置に電池を入れてください。
マットレスをのせる前に、いくつかボタンを押し、動作確認をしてください。最後にフラットボタンを押してベッドを水平な状態に戻してください。

10

マットレスホルダーを本体の取付け穴に差し込みます。



組み立て方

11

ヘッド側を最大角度にリクライニングさせてください。



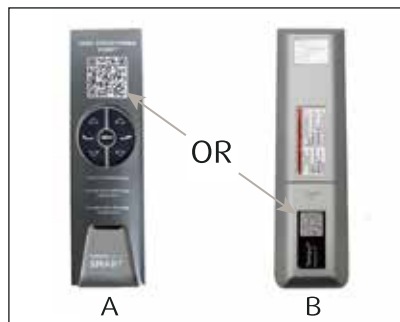
12

ベース裏面にあるSleeptracker-AI® プロセッサのLEDライトが点滅していることを確認してください。プロセッサの電源が入り、Wi-Fiネットワークに接続出来る状態になっていることを示しています。これは最大で90秒かかる場合があります。



13

リモコンパッケージ (A) またはリモコン裏面ラベル (B) に記載されているQRコードを読み取り、専用アプリを設定してください。



エルゴスマートのセットアップを完了するには、TEMPUR® Sleeptracker-AI® アプリをダウンロードする必要があります。アプリの設定が完了すると、エルゴスマートの全ての機能をお使いいただけます。

基本設定が完了しました。リモコンの操作方法については、11～12ページをご覧ください。

リモコンの使い方

ベッドに同梱されているリモコンは、お買い上げのベッドを認識するように設定されています。単4電池2本をセットしてお使いください。
※付属のリモコン用電池は動作確認用のため、早めに新しい乾電池に交換してください。



リクライニング



頭部リクライニングボタン



脚部リクライニングボタン



ランバー調整ボタン

重要! : 安全のため、本書をご確認の上、製品を操作してください。

リモコンの使い方

ベッドに同梱されているリモコンは、お買い上げのベッドを認識するように設定されています。単4電池2本をセットしてお使いください。

※付属のリモコン用電池は動作確認用のため、早めに新しい乾電池に交換してください。

プリセット

-  Zero-G® ポジションボタン ※1
-  フラットポジションボタン ※2
-  リフレッシュポジションボタン
-  クワイエットモードポジションボタン ※1
-  プリセットポジションボタン ※1
-  フットライトボタン
3秒長押しするとLEDブランドパッチのライトが消えます。

※1 お好みのポジションに設定ができます。

ゼロジー® ボタン、リフレッシュボタン、クワイエットモードボタン、プリセットボタン1&2のポジションをお好みのポジションに設定することができます。

【設定方法】

ベッドをお好みの角度に調整し、記憶させたいボタンを長押ししてください。リモコンのバックライトが2回点滅したらポジションの設定が完了です。




【解除方法】

フラットボタンとゼロジー® ボタンを5秒間長押ししてください。

リモコンのバックライトが2回点滅したら、元のポジションに再セットされます。

※2 ポジションの設定変更はできません。

バイブレーション

-  頭部バイブレーションボタン：
強/弱に切り替えができます。
-  脚部バイブレーションボタン：
強/弱に切り替えができます。
-  ウェーブモードバイブレーションボタン：
バイブレーションパターンを3つから選べます。
ボタンを押すたびにパターン1、2、3と切り替わり、
4回押すとバイブレーションが止まります。

ウェーブモードバイブレーションボタンを押し、希望するパターン(1、2、3)を選び、次に頭部/脚部のバイブレーションボタンで強度を選んでください。ウェーブモードバイブレーションボタンを押すと、30分間実行され続けます。パターン1からボタンを押し続けると4回目でオフになります。頭部もしくは脚部のウェーブモードバイブレーションが不要な場合は、頭部もしくは脚部のバイブレーションボタンを押すと、通常のバイブレーションが開始され、強さを2つの強度からお選びいただくかオフにすることができます。

リモコンの使い方

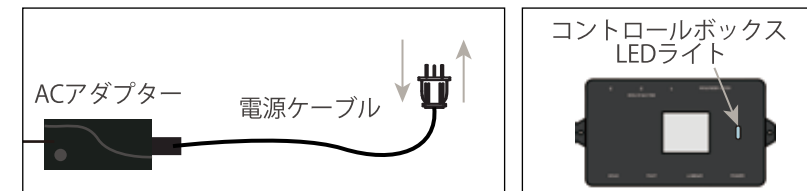
リモコンの設定

ベッドに同梱されているリモコンは、お買い上げのベッドを認識するように設定されており、通常この作業は必要ありません。万が一リモコンがベッドを認識しない場合は、下記の手順に従って設定してください。

1

リモコンの裏側のカバーを開けて、電池を入れ替えます。

電源ケーブルをコンセントから抜き、1分程度経ってから再度電源ケーブルをコンセントに差し込むと、コントロールボックスのライトが10秒間点滅します。



2

コントロールボックスのライトが点滅している間に、リモコン裏面にあるPairボタンを長押ししてください。

リモコン裏面のボタンのライトが点滅し消灯したら、リモコンの設定が完了です。



3

リモコン裏面のカバーを元に戻し、いくつかボタンを押し、ベッドが正しく動くことを確認してください。


※リモコン裏面のライトが消灯しない場合は、再度1から設定を行ってください。設定はコントロールボックスのライトが点滅している10秒間の間に行ってください。

チャイルドロック





安全のため、チャイルドロック機能でリモコン操作をロックし、誤ってボタンを押したり、ベッドを動かさないようにできます。外出時は、リモコンにチャイルドロックをかけ、お子様が誤ってリモコン操作しないようにご注意ください。

チャイルドロックの設定

-  チャイルドロックボタンを3秒間長押しします。リモコンのLEDライトが2回点滅したら、設定が完了です。チャイルドロック中にリモコンが操作されると、リモコンのLEDライトが2秒間点灯します。リモコンから電池を取り外すと、チャイルドロックの設定は解除されます。

チャイルドロックの解除

-  +  チャイルドロックボタンとフットライトボタンを3秒間長押しします。リモコンのLEDライトが1回点滅すると解除の完了です。リモコン操作が可能になります。

USBポート

Type-AとType-Cの2種類のポートで構成されています。

Type-A



Type-Aは、長方形の差し込み口をした、標準的なUSBポートです。

Type-C



Type-Cは、小型のUSBポートです。

ヘッドボードの取付け方 (オプション)

ヘッドボードはオプションです。

1

- ブラケットの穴をレッグを取り付けるネジ穴に合わせます。レッグを差し込みブラケットを締めこんで固定してください。締めすぎにご注意ください。



- タブをフレームの穴(ベースの足元方向)に合わせ、短いボルトとナットで固定します。ボルトが正しく締まっていることを確認してください。



2

- ヘッドボードの取り付け穴の間隔を測り、その間隔に合わせてTブラケットを取り付け、ヘッドボードに合わせてTブラケットを設置します。
- Tブラケットを取り付けるには、Tブラケットをヘッドボードブラケットの端にスライドさせます。ヘッドボードブラケットの端に通します。Tブラケットプレートの平らな面をヘッドボードの取り付け穴に合わせます。
- Tブラケットを固定するために、ブラケット上部に2本の短いネジを挿入します。ブラケットをネジで固定します。



3

ヘッドボードに付属している残りの長いネジや金具を使って、ヘッドボードをアタッチメントプレートに接続します。

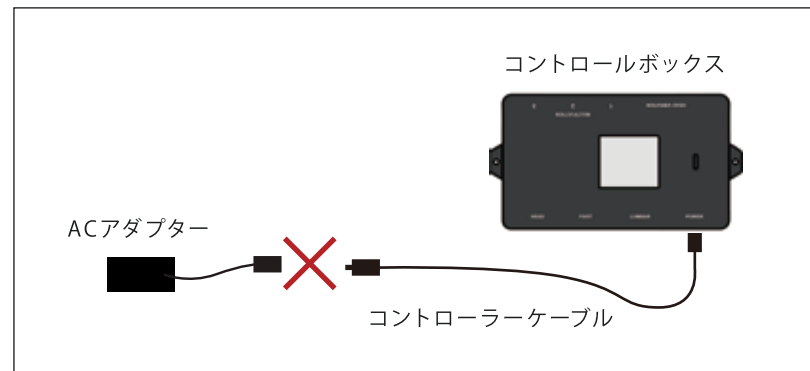


緊急バッテリーコードの使い方

緊急バッテリーコードをお使いの場合は、9V型アルカリ乾電池（別売り）2本が必要です。
緊急時にのみご使用ください。

1

ACアダプターをコントローラーケーブルから外します。



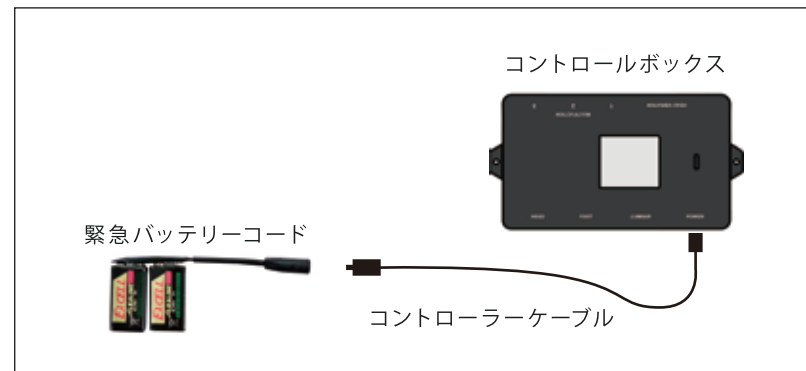
2

緊急バッテリーコードに9V型アルカリ乾電池2本（別売り）を取り付けてください。種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。



3

緊急バッテリーコードをコントローラーケーブルに接続してください。



4

リモコンを操作し、ベッドをフラットポジション（水平な状態）にしてください。

トラブルシューティング

ベッドの機能が作動しない場合:

ベッドベース

- ベッドの下を見て、全てのケーブルの配線が正しく行われており、ケーブルや寝具でベッドの動きが妨げられていないことを確認してください。
- コントロールボックスのライトが点灯していることを確認してください。点灯していない場合、電源ケーブルとコントローラーケーブルが正しく接続していることを確認してください。
- 電源ケーブルをコンセントから抜き、1分経った後に再度コンセントに差し込んでください。
- ベッドの電源ケーブルを別のコンセントに接続するか、正常に作動する別の電気製品に接続するかして、電源の作動テストをしてください。（サージ防護機器（別売り）の使用を推奨します。）

リモコン

- 電池を交換してください。
- チャイルドロック機能が有効になっていないことを確認してください。詳しくは13ページをご覧ください。
- リモコンがベッドを認識することを確認してください。

Sleeptracker-AI®

- Sleeptracker-AI® モニターのサポートについては、TEMPUR® Sleeptracker-AI® アプリを開き、Menu > Help > Contact Supportにアクセスするか、メール (support@sleeptracker.com) にてお問合せください。

上記の手順に従っても問題が解決しない場合は、シリアル番号を控えて、テンピュール・シーリー・ジャパン (TEL: 078-335-2277) までご連絡ください。
WEBサイト: jp.tempur.com